

恒春の丘からのお知らせ

2019年7月号

☆イベントギャラリー☆

恒春の丘のホームページをご覧いただいたことはございますか？

今回タイトルを一つ、新しく追加しました。タイトル名は『イベントギャラリー』です。ここでは主にユニットで行った行事をアップしております。

今月より始めたばかりなので、まだほとんどアップしておりませんが、徐々に増やしていきますので、お時間ございます時にご覧いただければと思います。

尚、ホームページへの写真は事前にご家族様よりご同意いただいている方のみ、掲載いたしております。



恒春の丘 ⇒ 検索からホームページへ入れます。

☆7月の予定☆

- 7/1(月) しぐれ会 14:00~
 - 7/2(火) 美容 / 習字 13:30~
 - 7/4(木) 太極拳 10:00~ 
 - 7/5(金) 麻雀 13:00~
 - 7/8(月) まゆみ先生と仲間たち 14:00~
 - 7/9(火) フラワーアレンジメント 14:00~/美容
 - 7/10(水) おかしな3人組 14:00~
 - 7/11(木) プリザーブドフラワー 10:00~
 - 7/16(火) 体操 14:00~
 - 7/18(木) 太極拳 10:00/美容/習字 13:30~
 - 7/23(火) 塗り絵 14:00~
 - 7/24(水) しげちゃんの流しの世界 15:50~
 - 7/25(木) 朗読 14:00~/アロマ
 - 7/26(金) おかしな3人組 14:00~
- *上記は予定であり、変更する場合もございます。予めご了承ください。

☆七夕小話☆

今回は七夕の小話をちょっとしたしたいと思います。織姫（こと座のベガ）は天帝の娘で機織りの仕事を、彦星（わし座のアルタイル）は牽牛の仕事をしていました。二人はとても働き者だったので天帝は二人の結婚を認めました。しかし、二人は夫婦生活が楽しく、仕事をしなくなってしまったのです。それに怒った天帝は天の川を隔てて二人を引き離してしまいます。ただ、年に一度、七月七日だけ会うことを許した・・・というお話です。夫婦なのに一年に一度しか会えないなんて寂しいですね・・・。

しかもこの話には続きがあって、七月七日に雨が降ると天の川の水かさが増し、二人は会うことが出来ないそうです。晴れることを祈りたくなりますね。

最後に・・・、何故七夕で笹に願い事をつけるのかご存知ですか？

笹に短冊をつけるようになったのは、江戸時代からと言われています。なぜ、笹かというと、笹は厄除けの力を持つ聖なる植物とされていたからだそうです。また、七夕には天の川や機織りの糸に見立ててそうめんを食べるようになったそうです。そうめんを食べると熱病にならないと言われていたそうです。

最後に昔の歌人の歌をご紹介します。織女し 船乗りすなし真澄鏡 清き月夜に雲立ち渡る 万葉集 大伴 家持

訳：織姫が彦星に会うために今にも船に乗るようだ。船出のしびきで鏡のような清らかな月夜に雲が立ちはじめた・・・という歌です。

昔の人は現代人よりもロマンチストですね。



特別養護老人ホーム 恒春の丘
相談課 高野 竹内 藤田
渡辺 芹澤 片山